

会 議 録

会議の名称	令和元年度第1回吉川市図書館協議会
開催日時	令和元年7月9日(火) 午前・午後 10時00分 から 12時00分 まで
開催場所	吉川市役所 201会議室
出席委員(者)氏名	小林智樹・岡田三津子・川島富美代・木村嘉男・旭福代・西崎久男(敬称略)
欠席委員(者)氏名	若林元城・野上文子・遠藤美穂(敬称略)
担当課職員職氏名	生涯学習課 宗像課長、程田課長補佐、岡庭主任 指定管理者 武居館長、八田チーフ
会議次第と会議の公開又は非公開の別	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱書交付 3 あいさつ 4 自己紹介 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 正副会長選出について (2) 平成30年度事業報告について (3) 令和元年度事業計画について (4) 吉川市図書館を使った調べる学習コンクールについて (5) 第3次吉川市子ども読書活動推進計画について 6 その他 7 閉会 <p style="text-align: right;">【全て公開】</p>
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0名
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第1回吉川市図書館協議会次第 ・令和元・2年度図書館協議会委員名簿 ・吉川市図書館協議会の目的及びスケジュールについて ・平成30年度事業報告書【資料1】 ・令和元年度事業計画について【資料2】 ・第3次吉川市子ども読書活動推進計画について【資料3】 ・第4回吉川市図書館を使った調べる学習コンクール作品募集

会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	小林智樹・岡田三津子（敬称略）
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

事務局	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱式 宗像生涯学習課長から各委員へ委嘱書授与。</p> <p>3 あいさつ(宗像生涯学習課長)</p> <p>4 各委員及び事務局自己紹介 会議録署名委員の指名について、小林委員、岡田委員を指名した。</p> <p>5 議事 (1) 正・副会長の選出について 会長立候補無し。事務局案は木村委員。 副会長立候補無し。事務局案は小林委員。 両者、事務局案で全委員承認。 以降の議事進行は木村委員。</p>
会長 事務局 会長	<p>(2) 平成30年度事業報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局より説明をお願いします。 〈資料1に基づき説明〉 それでは意見などがございましたらお願いします。昨年度の事業に参加された方がいましたら、その感想も合わせてお願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 旭地区センターと市立図書館の新春落語会に参加しました。旭地区センターの会では空席もあったので、高齢者の方の交通手段として、なまりんバスを市役所から出すのはどうでしょうか。私はおあしすに近隣のため映画もよく見ているし、図書館も頻繁に利用しています。もったいないのは、高齢者の方の交通手段にもう少し工夫がほしいことです。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 落語会は鉾脈を当てたという話を聞いております。どのような取り組みをしているのですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 早稲田大学の寄席研究会のOBの方に協力していただいています。出演者からもアイデアをいただき、その積み重ねで人気につながっていると思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 事業報告の中に「脳を活性化する回想法入門」のお話がありましたが、「笑い」というのも脳を活性化するものだと思っています。一つのテーマから複数の展開方法で図書の展示をすると効果的ですし、利用者ももっと興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 今後高齢者の人口が増加していくし、健康に対する需要も増すと思います。反面働き手の世代は少なくなり、市の税金も少なくなるので、様々な事業に費用削減を余儀なくされると思います。そういった状況の中で、先ほどの報告にあ

	<p>ったA Iが期待される場所であると思います。また、岡田委員のお話しにあった交通手段の件ですが、例えば野田市は豆バスというものがあり、100円でどこまでも乗り降りできます。しかしながら、吉川市の市立図書館では吉川駅からバスで片道190円、往復380円の費用がかかってしまい、年金暮らしの高齢者には大きな金額だと思います。将来の活性化を考えると、様々な共働が必要になってくると思います。図書館でアイデアを出してもそれを果たす人材が不足することも予想されるので、市や学校をはじめ、老人会など様々な団体の共働が望ましいと考えます。</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・落語会を開催してから、落語関係や笑い関係の図書の貸出数が増加したということはあったのでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・落語会を開催したことで、その縁で、出演者に自治会等様々な場所で声がかかり、活動の広がりにはつながっているようです。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を頻繁に利用している人にとっては、図書館内の事業の掲示物にも気づくことができるが、初めて来た人にはわかりにくいと思う。エントランス付近に事業一覧を大きく案内掲示できればよいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の事業のチラシを自治会の広報と一緒に配布してくれればよいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館とおあしすの関係性がわからないので教えてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・おあしすと図書館の建物は一緒だが、事業は別々に行っています。ただ、コラボすることもあります。行い方次第、目的次第で共働で事業をできると思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の増加に伴い、若者たちに高齢者の身体の動く限度を映像で見せたり、もしくは実感できるようなものがあるとよいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会にそういったものがあります。誰でも申し込めば体験できると思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そうですか、ありがとうございます。図書館主催で若者たちにそういったものを利用し高齢者の動きを体験させてあげる。高齢者への理解が深まると思います。もちろん図書館だけでなく、若者たちに対しても発信していくことが重要と考えています。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・先ほど市立図書館へのアクセスの話がありましたが、北谷小学校の生徒はその点どう思っているのでしょうか。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・北谷小学校からは意外と近く、夏休みは勉強をしにきている子が多いと思います。また、中央公民館図書室も学区内にあり利用しているようです。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・バスがあればいいですけどね。高齢者のドライバーの問題もあるので今後も検討が必要ですね。それでは、次の議事に移ります。
	<p>(3) 令和元年度事業計画について</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>〈資料2に基づき説明〉</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは意見などがございましたらお願いします。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今現在吉川市において、外国籍の方の人口が増えております。それについて、今後吉川市はどういった対応していくのか考えていく必要があると思います。学校においても日本語が不得意な子どもが増えていくことになると予想されます。私たちはそういう現状を知るべきだと思うし、そういった子どもたちに対して助力をしてあげられるような環境づくりがあるとよいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そういった方々がおあしすのホールで国際交流をされますよね。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そこに参加されている方々は市内で英語の講師をされたりとか、お店を経営するなど、市内に長く住んでいる方々が多いです。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・団地にも最近東南アジア籍の方々が増えていきますよね。そうなると同じ母国の方同士との交流は進んでも、日本人との交流が進まないことがあります。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館において、そこに関連する事業はありますか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものとしてはブックスタートという事業があります。日本語がわからない方に対して、今後英語のガイドを作るところから始めようと思っています。また、おあしすで日本語教室の事業を行っているのでも、そこから情報を聞き、日本語を知るために必要な図書を揃えていけたらと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートはとてもいい事業ですね。絵画の貸出事業も素晴らしいです。ですが、事業計画の「本を手に取りたくなるような魅力的な書架をつくる」というのがありますが、今はとても見づらくわかりにくいと感じています。雑誌などのバックナンバーも探しにくいと思います。エントランスの部分は広いのもっと工夫がほしいです。また、DVDの貸出は行っていないのでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・DVDの貸出はしています。貸出をしていないのはビデオテープです。ビデオテープは劣化してしまい、機器に挟まったりすることがありますので、現在は貸出をしていません。
	<p>(4) 吉川市図書館を使った調べる学習コンクールについて</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>〈資料に基づき説明〉</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・学校では、調べる学習に関して子どもたちの反応はいかかでしょうか。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題として捉えて取り組んでいる子どももいますね。子どもたちにとっては図書館に行くきっかけになるとと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館でも子どもたちの調べる意欲に応じて、図鑑や資料等調べられる図書を購入することで対応しています。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにとって非常にいいきっかけになりますよね。良い取り組みだと思います。
	<p>(5) 第3次吉川市子ども読書活動推進計画について</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>〈資料3に基づき説明〉</p>

会長	・それでは意見などがございましたらお願いします。そもそもですが、これは現在策定中ということでよろしいのでしょうか。
事務局	・現在策定中です。10月に広く市民の方へ意見をいただく形まで進めていきたいので、本日、委員の皆様のご意見をいただき、盛り込んでいきたいと思えます。
会長	・資料、第2章の数値に関してやや間違いがあるようですが。
事務局	・ご指摘ありがとうございます。見にくい箇所もあるので、今後皆様にお示しできるものは修正し、体裁も整えたものにしたいと思います。
会長	・この資料から、吉川市の子どもたちは手に取る図書の冊数が多い傾向にあることがわかりますね。
事務局	・小中学校において朝読書を実施しているので、その冊数も含まれているとは思いますが、読書の習慣づけにもなりますし、図書に対して触れる機会が多いのも事実です。
副会長	・朝読書というのは20年程前から実施しており、とても素晴らしい事業だと思います。しかしながら、スマートフォンの普及に伴い、所持する高学年層は図書を読まなくなってきたという実態もあります。また、学校の図書室に関して、利用している人はいるが、学校の予算不足で新しい図書を更新できない状況もあります。そのため、学校は子どもたちが図書を手に取りやすいように、書店のように図書の配置や展示の方法に工夫を凝らしている。将来的には学校の図書室と図書館が連携し、図書館の図書が学校で借りられるシステムができあがるとよいです。
委員	・昨今、子どもたちは気づいたらスマートフォンを触ってゲームをしています。スマートフォンばかり触っていると、子どもたちのコミュニケーションも上達していかない。人と触れ合い、ものを考えるのも下手になってしまうのではないかと危惧しています。
委員	・今は何でもスマートフォンの時代ですからね。便利だから仕方のない部分もあるのですが。ただ、スマートフォンで検索した情報が本当に正しい情報なのかという問題もあります。そういった判断をどう養っていくかですね。
委員	・資料にあります図書館サポートティーチャーとはどのような方々なのでしょう。
事務局	・司書の資格を持った方が、週1回限られた時間で各学校に配置されています。
会長	・これから資料3の計画につきまして、私たち図書館協議会委員でサポートができればと思います。
	4 その他 特になし
	5 閉会

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 元 年 8 月 6 日

署名委員 小林 智 樹

署名委員 岡田 三津子